学校番号	３０５

平成３１年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現（大修館書店）						
副教材等	国語表現　基礎練習ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高校生として一般的な国語常識を身につけるため、副教材の「基礎練習ノート」を使用し、間違えやすい漢字・四字熟語・慣用句などの基礎力を強化する。
その上で論理的に物事を考え、表現できるような活動をしていく。
文章を読んで、その主旨を要約したり、さらにはその主旨に対する自分の意見をまとめ、表現したり、また人の意見を聞き、それに対して同調・反論できるように練習を繰り返す。

2　学習の到達目標

小論文教材や視聴覚教材を使って、適切かつ効果的に自分の考えを表現する能力を習得する。
自分の意見を伝え合うことで、さらに思考力や想像力を伸ばし、言語感覚に磨きをかける。
表現する場を数多く経験することによって国語力を向上し、社会で生きていく力を身につけることを目標とする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現により文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検	行動の観察	行動の観察 記述の確認及び分析	行動の観察 記述の点検 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	e		
前期	書いて伝える	整った文を書く 絵や写真を見て書く	○ ○		◎ ◎	○ ○	a:言語で伝えることの重要性を理解し、意欲的に取り組んでいる。 c: 適切な表現の仕方で書こうとしている。 e : 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a : 行動の観察 c : 記述の確認及び分析 e : 記述の点検・・小テスト及び定期考査
	小論文入門	小論文とは何か 論文を書くために	○ ○		◎ ◎	○ ○	a:自分の意見を相手に伝えるために意欲的に取り組んでいる。 c:説得力のある文章を書こうとしている。 e : 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a : 行動の観察 c : 記述の確認及び分析 e : 記述の点検・・小テスト及び定期考査
	要約練習	文章・資料を読み取って書く	○		◎	○	a: 自分の意見を相手に伝えるために意欲的に取り組んでいる。 c:自分の意見を的確な表現で書こうとしている。 e : わかりやすい文章の組み立てについて理解している。	a : 行動の観察 c, d:記述の確認及び分析 e : 記述の点検・・小テスト及び定期考査
	自己PR	効果的な自己PR	○	◎		○	a:自分自身を見つめ、ＰＲするためにふさわしい文体や語句・表現の技法を工夫しようとしている。 b: 何のために、誰に向かって自己ＰＲをするのか考えようとしている。 e 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a : 行動の観察・記述の点検 b : 行動の観察 e : 記述の点検・・小テスト及び定期考査

後期	通信文	手紙のいろいろ	○		◎	○	a:言葉の美しさや深さに気づき、自分の立場を考えて、伝えようとしている。 c:物事の様子や場面などを、言葉を通して想像できるように描いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察 c:記述の確認及び分析 e:記述の点検・・小テスト及び定期考査
	メディアを駆使する	新聞記事を読んで	○	◎		○	a:社会に目を向け、幅広く資料を調べ、物事を理解しようとしている。 b:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明しようとしている。 e:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	a:行動の観察・記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び分析 e:記述の点検・・小テスト及び定期考査
	声とコミュニケーション	ディベート	○	◎		○	a: 社会に目を向け、幅広く資料を調べ、物事を理解しようとしている。 b: 相手の考えを踏まえて自分の考えを説明しようとしている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察・記述の点検 b:行動の観察 e:行動の観察
	発想を広げる	単語からお話作り	○		◎	○	a: 言葉の美しさや深さに気づき、イメージを膨らませて伝えようとしている。 c:ストーリーや場面を読み手が想像できるように描いている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察 c:記述の確認及び分析 e:記述の点検

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。